

第七十六回 留萌鐵道株式會社及新潟臨港開發株式會社 特別委員會議事速記錄第一號

貴族院 所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案

付託議案

留萌鐵道株式會社及新潟臨港開發株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政)

田名部運輸軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政)
富士身延鐵道株式會社及白棚鐵道株式會社所屬鐵道買收ニ關スル法律案(政)
大正九年法律第五十六號中改正法律案(政)

ニ止メテ置キタイト思ヒマスガ、御異議方ナケレバ左様ニシテ戴キタイト存ジマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ」

○委員長(子爵秋田重季君) ソレデハ政府ノ方ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(廣瀬豊作君) 當委員會ニ付託ニナリマシタ三件ノ中、留萌鐵道株式會社及新潟臨港開發株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案外一件ニ付キマシテ其ノ理由ヲ説明致シマス、先ツ留萌鐵道株式會社及新潟臨港開發株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案ニ付テ申上ゲマス、留萌鐵道株式會社ノ經營ニ屬シマスル鐵道ノ中、國鐵留萌線留萌驛カラ西留萌、北留萌及假古丹濱ニ至リマスル留萌港ノ臨港線、延長三「キロ」三分ノ鐵道、及び新潟臨港開發株式會社ノ經營ニ屬シマスル鐵道、即チ國鐵信越本線上沼垂信號場ヨリ新潟臨港ニ至リマスル所ノ新潟港ノ臨港線、延長三「キロ」八分ノ鐵道ニ付キマシテハ、海陸連絡施設ヲ整備統制致シマシテ之ニ依ツテ重要物資輸送ノ圓滑ヲ圖ルノ必要上ヨリ、昭和十六年度ニ於テ之ヲ買收スルノヲ適當ト認メマシタル處、是ガ爲ニハ買收代價トシテ交付スベキ公債ヲ發行シ得ルコトトスルノ必要ガアリマスノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第アリマス、次ニ田名部運輸軌道株式會社所屬軌道ノ經營外三件ノ特別委員會ヲ開會致マシス、最初ニ政府ノ御説明ヲ願ヒマシテ、ソレカラ留萌鐵道株式會社及新潟臨港開發株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案ニ付テ説明ヲ申上ゲマス、田名部運輸軌道株式會社ノ經營ニ屬シマスル軌道ハ、

國鐵大湊線田名部驛前カラ田名部柳町ニ至ナル改良ヲ加ヘルコトガ困難デアリマスノリマスル所ノ延長四「キロ」ノ軌道デアリマス、今回之ヲ買收致シマシテ其ノ輸送力ヲ

スルガ、國鐵大畠線ガ之ニ接近並行シテ敷設セラレマシタル關係上、多大ノ影響ヲ受ケマシテ、其ノ營業繼續不能ニ陥リマシタル爲本軌道ノ經營廢止ニ因ツテ生ジタル損失ヲ補償スルノヲ適當ト認メマシタル處、

是ガ爲ニハ右補償トシテ交付スベキ公債ヲ發行シ得ルコトトスルノ必要ガアリマスルノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第アリマス、何卒御贊成ヲ御願ヒスル次第アリマス、何卒御贊成ヲ御願ヒスル次第アリマス、

國鐵大湊線田名部驛前カラ田名部柳町ニ至ナル改良ヲ加ヘルコトガ困難デアリマスノリマスル所ノ延長四「キロ」ノ軌道デアリマス、今回之ヲ買收致シマシテ其ノ輸送力ヲスルガ、國鐵大畠線ガ之ニ接近並行シテ敷設セラレマシタル關係上、多大ノ影響ヲ受ケマシテ、其ノ營業繼續不能ニ陥リマシタル處、

道ハ東北本線ノ白河驛ヨリ水郡線ノ磐城棚倉驛ニ至ル延長二十三「キロ」三分ノ地方鐵道デアリマシテ、富士身延鐵道ト同時ニ政府

ニ於テ借入レタノデアリマスガ、借入後ノ成績ガ非常ニ良好デアリマスノデ、富士身延鐵道ト同様ナ意味合ニ於キマシテ今回之ヲ買收セムトスルノデアリマス、是等ノ鐵道ハ只今モ申上ゲマシタヤウニ目下政府ニ於テ借入中デアリマシテ、會社自ラ運輸營業ヲ營ンデ居リマセスカラ、直接地方鐵道ノ規定ニ基イテ買收スル譯ニハ參ラナイ

ノデアリマシテ、新タニ買收ニ關スル本法律案ヲ提出シタ次第アリマス、買收價格ノ點

託セラレマシタ富士身延鐵道及白棚鐵道ノ買收ニ關スル法律案ニ付キマシテ、御説明ヲ申上ゲマス、本會ニ於キマシテ簡単ニ申述ベテ置キマシタノデ、之ヲモウ少シ詳シク御話シ申上ゲタイト存ジマス、先ツ富士身延鐵道デゴザイマスガ、本鐵道ハ東海道本線ノ富士驛カラ中央本線ノ甲府驛ニ至ル延長八十八「キロ」一分ノ地方鐵道デアリマス、本鐵道ハ昭和十三年十月以降政府ニ於テ借入經營中ノモノニアリマスガ、借入後ニ於ケル本鐵道ノ輸送量ハ著シキ增加ヲ示シ、設備ノ改善ガ之ニ伴ヒマセヌ爲ニ、迂回輸送ノ已ムナキ貨物モ相當多量ニ上ツテ

リマスガ、大體借入前ニ於ケル會社ノ營業ニ付キマンテハ、買收ノ日ニ於ケル益金ヲ推算致シマシテ、地方鐵道法ニ依ル買收價格額

ノデアリマシテ、新タニ買收ニ關スル本法律案ヲ提出シタ次第アリマス、買收價格ノ點ニ付キマンテハ、買收ノ日ニ於ケル益金ヲ推算致シマシテ、地方鐵道法ニ依ル買收價格額リマスガ、大體借入前ニ於ケル會社ノ營業ニ付キマンテハ、買收ノ日ニ於ケル益金ヲ推算致シマシテ、地方鐵道法ニ依ル買收價格額

ノデアリマス、

ト考ヘテ居リマス、尙買收代價トシテ交付致シマス國債證券ニ關スル事項ハ地方鐵道法ニ依ル買收ノ場合ト全ク同様デゴザイマス、何卒御審議ノ上御贊成アラムコトヲ御願ヒ申上ゲマス

○委員長(子爵秋田重季君) 次ニ大正九年

法律第五十六號中改正法律案ノ御説明ヲ内

務大臣ニ御願ヒ申上ゲマス

一

○國務大臣(男爵平沼駿一郎君) 大正九年

イト思ヒマス

ヒマス

國務大臣

法律第五十六號中改正法律案ニ付テ説明ヲ

致シマス、北海道ノ拓殖促進ノ爲必要ト認

メマスル地方鐵道及軌道ニ對シマシテハ、大

正九年法律第五十六號ニ依リマシテ、北海道

拓殖費ノ中ヨリ補助致シテ居リマス、其ノ會

社ノ數ハ昭和十五年三月現在ニ於キマシテ

鐵道ガ十社、軌道ガ五社、ニアリマス、而シテ

是等ノ會社ニ對シマシテハ、其ノ營業開始

ノ日ヨリ二十箇年ヲ限リマシテ、毎營業年

度ニ於ケル益金ガ、建設費ニ對シテ五分ノ

割合ニ達シテ居リマヌ時ニハ、其ノ不足

額ヲ補給スルコトニナシテ居リマス、而シ

テ全然益金ガナク、損失ヲ生ジマシタ場合

ニ於キマシテハ、補助金ハ建設費ノ年六

分ニ相當スル金額ヲ超エナイ限度ニ於テ助

成ヲ致シテ居ルノデアリマス、政府ハ此ノ

間銳意成績ノ向上ト業態ノ改善ニ努力セシ

メマシテ、補助期間満了ノ際ニハ自立經營

ノ出來マスヤウニ致サシムベク督勵ヲ加ヘ

ツ、アツタノデアリマスルガ、輓近ハ其ノ

業績モ稍、向上ヲ示スノ機運ニ向ツテ參リマ

シタナレドモ、北海道ニ於キマス鐵道、軌道ノ

經營ヲ致シマシニハ、内地ノ府縣ト事情ヲ

異ニ致シマシテ、自營困難ナルモノモ尠ク

アリマセヌ狀態デアリマス、仍テ將來ニ鑑

ミマシテ、政府ハ拓殖上必要アリト認ム

ルモノニ對シマシテハ、補助期間ヲ延長シ

テ、尙引續キ助成ヲ爲シテ、運輸交通ノ完

備ヲ期スル爲ニ、此ノ法律案ヲ提出致シマ

シタ次第デゴザイマス、宜シク御審議ヲ願

ヒマス
○委員長(子爵秋田重季君) 各關係省カラ
御説明ハ是デ終リマシタガ、御希望ノ参考
書ガアリマスレバ、此ノ際御申出ヲ願ヒタ

○橋本辰一郎君 此ノ買收鐵道ノ最近ノ業

績即チ收支決算表ヲ御提出ヲ願ヒタイト思

ヒマス

○政府委員(鈴木清秀君) 御望ミノヤウナ

モノガ出来ルカドウカ分リマセヌガ、何レ

後デ調べマシテ差上ゲルコトニ致シマス

○委員長(子爵秋田重季君) 外ニ書類ノ御

請求ハゴザイマセヌカ

○男爵久保田敬一君 北海道拓殖費テ以テ

補助ヲシテ居リマス鐵道、今御説明ノアリ

マシタ鐵道ノ營業ノ成績、今御説明アリマ

シタガ、段々ニ向上シテ居ルト云フヤウナ

御話ガゴザイマシタガ、ソレニ對シテ何レ

御説明ノ時ニ詳シイ御説明モアルト思ヒマ

スガ、尙何カサウ云フ書類ニ依ッテ分ルモノ

ガアリマシタナラバ、ソレヲ拜見シタイト

思ヒマス、ソレカラモ一ツ是ハ少シ面倒ナ

數字カト思ヒマスガ、富士身延及白棚鐵道

ナド借入、借上ゲ營業ヲシテ居リマス時ニ

ハ、鐵道省ノ運賃ガ下ヅテ居ルト思フ、爲ニ

貨物ノ輸送量ガ非常ニ殖エテ居ルト思フ、

之モ何レ後デ以テ詳シク御説明ガアルト思

ヒマスガ、富士身延鐵道ノミナラズ極ク大

體デ宜イノデアリマスガ、全國ノ之ニ類ス

ルヤウナ鐵道デ以テ、若シ省線竝ニ運賃

ヲ下ゲテ、又遠距離遞減法ナドヲ適用シマ

シタナラバ、其ノ會社ノ收入ト云フモノハ

隨分減ルデアラウト思ヒマス、同時ニ又ソ

レヲ通過スル貨物ト云フモノハ、非常ニ殖

エルデアラウト思ヒマス、之ヲ一々御調ニ

マス

○委員長(子爵秋田重季君) ソレデハサウ

云フ風ニ致シマス、今日ハ是ニテ散會致シ

マス

午前十時三十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵秋田 重季君

副委員長 男爵久保田敬一君

委員 侯爵德川 義親君
子爵京極 高修君
中川 望君

橋本辰一郎君
大西虎之介君

國務大臣 内務大臣 男爵平沼駿一郎君
北海道廳長官 戸塚九一郎君
鐵道大臣 小川郷太郎君

大藏次官 廣瀬 豊作君
鐵道次官 鈴木 清秀君
鐵道監督局長 大山 秀雄君
鐵道省建設局長 倉田 玄二君
鐵道省工務局長 阿曾沼 均君

ヒマス